



園長だより

八戸学院幼稚園

第3号

平成 30 年 6 日 4 日

5 月中旬八戸市長並びに教育長様、八戸市議会議長様へ表敬訪問する機会があり【八戸まちなか広場 マチニワ】・【仮称 八戸総合保健センター】・【室内スケート場】の状況についてお聞きしてきました。2 日の新聞には八戸市の出生数過去最少とあり、これらの施設が少しでも子育て支援に繋がってほしいと思いました。

昨年の創立 60 周年記念事業の「ミュージカル」では、「八戸三社大祭」をイメージして発表しました。子ども達が取り組む姿がとても意欲的であり、この体験が子ども達の「お祭りに参加したい」という思いに繋がりと大変嬉しく、とても良い事だと思いました。

このことから【八戸】についてもっと子ども達に見たり・感じたりする機会が必要ではないかと思いました。そこで、今年度は私たちが住んでいる「八戸を知る」ということを子ども達の活動に取り入れていきたいと考えています。

まず、運動会のプログラムの表紙を「燕島とステラ、チッチ」のデザインにしました。練習している子ども達は、どの子も元気に楽しく練習をしています。つくし組、つぼみ組の子ども達は、ホールで音楽に合わせて手や足を精一杯動かし、お部屋に戻る時には立ち止まって廊下から園庭で練習をしているお兄さん、お姉さんを眺めながら過ごしています。

子ども達の「できた・見て・見て」がよく聞こえるようになりました。できたこと、頑張ったことをたくさん褒めてください。

園長 道合 康子

【子ども達のどうして?・なんで?】

- ★年長組の女の子・「どうしてつくし組とつぼみ組のお給食が違うの?」
→「それはね、まだ歯も揃っていないし、噛むこともちゃんと出来ないから、食べやすいように柔らかく煮たり、小さく切ってあげるから違うのよ」
→わかった。
- ★年少組の男の子・「早いお迎えに嬉しそうに「園長先生、僕もう帰るけどさみしい?」
→さみしいけど、また明日元気に来てね

*子ども達の「どうして?なんで?」という言葉をよく聞きます。とても大切な言葉で、しっかりと答えてあげなければならないと思います。ご家庭でもどうぞしっかり聞いてください。



小さいクラスのお誕生会の給食はアンパンマンがにっこり



～一人称童話～

＝桃太郎＝

皆さんがよく知っている「ももたろう」のお話とはちょっと違い、桃太郎が語る主人公目線の楽しい絵本です。



年少さんは、はじめての園外保育へ出発



さあ 組体操が始まります



元気に入場、体操が始まります



今年の運動会プログラムの表紙は、うみねこと燕の花がたくさん咲いている燕島です。



年中さんはホールでお遊戯の練習。日増しに上手になっています。

つくし・つぼみ組はフォークダンスの練習。上手にできましたね。休憩も大事です。

もうすぐ運動会ですが、朝夕の温度さと練習で、少し子ども達が疲れ気味の様子です。体調管理に十分ご配慮をお願いします。

